

複数台 EV 充電システム 取扱説明書

装置名称:複数台 EV 充電システム

・充電コントローラー ネットワークモデル(KCC-NE-04)

このたびは 複数台 EV 充電システム(充電コントローラー)を お買い上げいただき、まことにありがとうございました。 ご使用の前にまず本書をご一読ください。 お読みになったあとは、大切に保存してください。

2024年9月 第1.0版

目次

1.	ご使用の前に	1-1	はじめにお読みください ・・・・・・・・・2
		1-2	製品および付属品 ・・・・・・・・・・・・5
		1-3	システム構成(例) ・・・・・・・・・・・6
		1-4	各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・ 7
		1-5	充電コントローラー画面 ・・・・・・・・ 8
2.	使い方	2-1	充電開始 ・・・・・・・・・・・・・・・ 9
		2-2	充電終了 ・・・・・・・・・・・・・・ 10
		2-3	抑制充電機能について ・・・・・・・・・ 11
		2-4	従量課金について ・・・・・・・・・・・ 12
3.	メンテナンスソフト	3-1	動作要件 ・・・・・・・・・・・・・13
		3-2	インストール ・・・・・・・・・・・・・・14
		3-3	動作モードについて ・・・・・・・・・・15
		3-4	ソフト起動 ・・・・・・・・・・・15
		3-5	メニュー画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・16
		3-6	各種設定 ・・・・・・・・・・・・17
		3-7	自立/休止設定・・・・・・・・・・18
		3-8	充電実績管理 ・・・・・・・・・・・19
		3-9	本体ソフト更新 ・・・・・・・・20
4.	お手入れのしかた	4-1	お手入れのしかた ・・・・・・・・・21
5.	お困りのときは	5-1	お困りのときは ・・・・・・・・・22
6.	仕様・その他	6-1	製品仕様 ・・・・・・・・・・・・24
		6-2	保証とアフターサービス・ご相談窓口・・26
		6-3	保証書・・・・・・・・・・・・・・・・参末

1. ご使用の前に

1-1. はじめにお読みください

安全上のご注意(必ずお守りください)

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、以下の注意事項をお守りくだ さい。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。 お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号について

ここに示した注意事項は表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の 表示で区分し、説明しています。



据え付けについて



本書における『有資格者』とは、第1種、第2種電気工事士の資格を有する、または弊社及び弊社から委託された本製品の知識を有するサービス員を示します。

■ お取扱いについて



移設・修理について



輸出する際のご注意





本製品(ソフトウェア含む)は、日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠しておりません。 本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

また、当社は本製品に関し海外での保守サービス及び技術サポート等は行っておりません。

また、本製品は外国為替および外国貿易法の規定により規制貨物および役務に該当します。

従って、本製品を日本国外へ持ち出す際には、その時点での外国為替および外国貿易法に基づき、日本国政府の輸出 許可申請手続きをお取り下さい。許可手続き等にあたり特別な資料等が必要な場合には、お買い上げの販売店また は「ご相談窓口」へご相談ください。

免責事項





本製品のご使用に際しては、本製品に故障、誤動作が生じても結果的に人命を脅かしたり、身体および財産に危害を 与えないよう、お客様の責任において装置やシステム上で十分な安全設計をお願いします。

本製品は人命にかかわる装置として開発したものではありません。本製品の故障、誤作動により生命・身体・財産な どの損害を及ぼすおそれのある用途、または極めて高い品質・信頼性が要求される特別用途(生命維持用、航空.宇 宙用、原子力制御用、海底中継器用、走行制御用、など)へのご使用は避けてください。

本書に記載された動作概要及び応用例は、本製品の標準的な動作や使い方を説明するためのものであり、品質を保 証するものではありません。

本製品を使用したことにより、第三者の知的財産権にかかわる問題が発生した場合、本製品の構造・製法に直接かかわるもの以外につきましては、当社はその責を負いません。

本製品の使用によって生じた付随的な損害(付随的・間接的損害、逸失利益の損失、お客様の要求を満足しないため に生じた業務上の中断、ビジネス情報の損失またはその他の金銭的損害を含むがこれらに限定されない)に関して、 当社は如何なる場合においても一切の責任を負いません。

本書に関するご注意



1-2. 製品および付属品

No	名称	
1	充電コントローラー本体	1
2	エコQ電システム 管理者カード	2
3	メンテナンスソフト用 CD ROM	1
4	取扱説明書 < 保証書付 > (本書)	1
5	設置説明書	1

1-3. システム構成(例)



No.	接続先	形態	備考
1	メンテナンス パソコン	RJ-45 (防水キャップ付き)	 防水キャップを外して LAN ケーブルでパソコンと接続 セキュリティ(データ暗号化、パスワード)を設けており、専用のメンテナンスソフトでのみアクセスすることが可能 各種設定変更や利用実績を取得できる
2	デマンド コントローラー	2 極端子台 (ねじ:M3.5)	 ・デマンドコントローラーの警報接点を接続 ・警報接点は、DC12V、100mA(コントローラーに内蔵している定格 75mA のリレーを駆動)を出力
3	電力量計	2 極端子台 (ねじ:M3.5)	・従量課金用の通信機能付き電力量計を RS−485 で接続
4	普通充電器	RJ-45	・充電器通信は RS-485 で実施(媒体は LAN ケーブル)
5	電源	3 極端子台 (ねじ:M3.5)	・施工者が AC200V およびアース線を接続

1-4. 各部の名称



1-5. 充電コントローラー画面

充電コントローラー画面は、メッセージ欄、充電器番号選択欄、テンキー入力欄、充電器の 状態確認欄で構成されています。



■ 表示項目の説明

項目	
メッセージ欄	充電操作をサポートするメッセージを表示します
テンキー欄	充電器番号を選択します
充電器番号選択欄	選択した充電器番号を表示します
充電器状態確認欄	充電器の利用状態を表示します

■ 状態表示の説明

項目	説明
利用可	選択された充電器が利用可能状態であることを表します
車両接続	車両と充電器が接続状態であることを表します
認証中	カード認証もしくは QR 認証を行った後、認証実行中の状態を表します
充電準備	カード認証もしくは QR 認証が完了後、充電開始までの状態を表します
充電中	車両に充電を行っている状態を表します
充電終了	充電が終了した状態を表します
認証失敗	カード認証もしくは QR 認証が失敗したことを表します
故障	充電コントローラーが故障したことを表します

2. 使い方

2-1. 充電開始

充電器操作	
① 電源の確認	充電器の表示パネル「運転 LED」が点灯し、充電可能であることを確認します。
②充電コネクタ を取り外す	充電コネクタのリリースボタンを押してコネクタホルダーから取り外します。
③充電コネクタ	充電コネクタを車両の充電ポートへ「カチッ」と音がするまで差し込みます。
を車両に接続	充電器の表示パネル「充電 LED」が点滅することを確認します。
充電コントローラ-	-操作
④充電器番号の 選択	テンキーで充電器番号を設定し、「選択ボタン」を押します。
⑤認証	「車両接続」状態になることを確認し、カード認証もしくは QR 認証を行います。
	カード認証もしくは QR 認証を実施中は、「認証中」と表示されます。 カード認証画面 QR 認証画面
⑥認証中	カード認証中です 2022年04月01日 12:00:00 右のQRコードを スマートフォンで読み取って 認証してください 2022年04月01日 12:00:00 選択番号 状態 02 認証中 2 認証中 大機間始後は、完電コキクタを抜くが完電終了ポタンを持ずまで料金が発生します
	認証が完了すると、「充電準備」の表示の後、充電が開始されます。
⑦充電開始	認証拠切り 充電の準備を行っていますしばらください 「操作終了」を押してください ただいまの充電電力は 道訳番号 状態 02 充電準備 2 充電力 売電力 売電力目: 0.1kWh 02 充電準備 02 充電中 売電力目: 0.1kWh 水酸 02 充電準備 2 充電中 売電時間: 0.1kWh 水酸 02 充電準備 2 充電 元電時間: 0.1kWh 水酸 02 充電 売電 元電時間: 0.1kWh 元電時間: 0.1kWh 元電 元電時間: 0.1kWh 元電時間: 0.1kWh 元電 元電 元電 元電 水酸 0.1kWh 元電 元電 元電 元電 元電 水酸 0.1kWh 元電 元電 元電 元 元 0.1kWh 元 水酸 1.0kWh 元 元 元 元 元 1.0kWh 元 元 1.0kWh 元 元 0.1kWh 元 元 0.1kWh 元 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh 1.0kWh

2-2. 充電終了

充電終了操作には次の2つの方法があります。

■ 充電コントローラー操作で終了する場合

充電コントローラー操作	
① 充電器番号を設定し、「選	択ボタン」を押します。
充電器番号を 選択してください 202204月 7 4 1 0 選択番号 状態 一 支電際はは、完電コネクタを歩くか完電が7本タンを押すまで利金が完工	12 12 00 00 8 9 5 6 2 3 クリア 提示 入 * 3
② 「充電終了ボタン」を押し	√ます。しばらくすると充電が終了します。 充電終了
 充電終了する場合は、 「充電終了」を押してください 選択番号 び2 充電中 キャンセル 充電終了 充電終了 予電影子 予電影子 予電影子 予電影子 予電影子 予電影響 	x0112:00:00 こ利用ありがとうございました 「操作終了」を押してください 2022/04/01 12:00:00 の先電微力は 選択番号 状態 2: 255.KWh 3: 29時間23分 (個は損女です) 02 売電線了 2: 29時間23分 (個は損女です) 発電効能は、光電コネクタを抜くか光電能了ボタンを押すまで料金が発生します
充電器操作	
③ 充電コネクタを車両から 外す	車両から、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら取り外します。
④ 充電コネクタをコネクタホルダーに戻す	充電コネクタをコネクタホルダーへ「カチッ」と音がするまで差し込みます。

■ 充電器操作で終了する場合

充電器操作					
① 充電コネクタを	車両から、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら取り外します。				
車両から外す	充電中の場合も、充電コネクタを取り外すと充電が終了します。				
② 充電コネクタを	を雪コ之クタをコ之クタホルダーへ「カチッ」と辛がするまで羊」 込みます				
コネクタホルダーに戻す					
充電コントローラー操作					
操作は不要です。	-				

2-3. 抑制充電機能について

■ 総電力抑制

本装置にあらかじめ総充電電力を設定しておき、各普通充電器の充電電力を監視しながら、総充電電力内に収まるように各普通充電器の充電電流を制御する機能。



(例)総充電電力を24kWに設定した場合の各充電器の出力変化イメージ

※総充電電力は設置時に初期設定を行っていますが、メンテナンスソフトで変更も可能です





※デマンドコントローラーからの信号で電力抑制を実施した場合も同様の表示になります

2-4. 従量課金について

■ 従量課金とは

充電量に応じた料金を支払う課金方式で、1kWh 当たりの料金を設定することができます。従量 課金を行うには、充電器毎に検定を受けた専用の電力量計が必要となり、通信線を含め配線工事が 伴います。

選択できる課金方式は下記のとおりです。詳しくは、販売店またはご相談窓口にご連絡ください。

方式 概要		備考
従量課金	利用者は充電量に応じた料金を支払う	専用の電力量計が別途必要
時間課金	利用者は充電時間に応じた料金を支払う	

※上記方式の選択時はエコQ電サーバ側での設定が必要となります

3. メンテナンスソフト

お手持ちのパソコンに専用のメンテナンスソフトをインストールすることで、充電コントローラー の設定変更や充電履歴の取得ができます。

3-1. 動作要件

No	仕様	仕様概要		
1	0S	Windows10(64bit)(推奨) Windows11(64bit) ※Homeエディション、Proエディションは不問		
2	画面解像度	WXGA (1280×800)以上 FHD (1920×1080)推奨		
3	CPU能力	OSが推奨するCPUスペック以上		
4	メモリ容量	OSが推奨するメモリサイズ以上		
5	ハードディスク(SSD)容量	インストールに50メガバイト以上 100MB以上の空き容量を確保を推奨		
6	LAN通信仕様	IEEE802.3u(100BASE-TX)、IEEE802.3(10BASE-T) AUTO-MDIX対応推奨		

●注意事項

.

充電コントローラーは、メンテナンスパソコンにIPアドレスを自動で割り当てるDHCP機 能が動作しています。他の用途に使用しているパソコンにメンテナンスソフトをインストール した場合、ネットワークの設定によっては充電コントローラーと通信できない場合があります ので、専用のパソコンを準備することをお勧めします。

3-2. インストール

- 付属の CD-ROM よりインストールしてください ファイル名: fukusudai_mente101.zip※ ※バージョンアップによりファイル名が変更となる場合があります
- ② CD-ROM の fukusudai_mente101.zip を任意の場所に解凍します
- ③ 解凍したファイルが下記のようになっていることを確認します

📙 fukusuudai_mente						- [×
$\leftrightarrow \rightarrow \uparrow \uparrow$	> fukusuudai_mente >	ۍ ،	୍ନ fukusi	uudai_menteの検索				
📌 クイック アクセス	▲ 名前	^		更新日時	種類	サイズ		
PC	DotNetFX472	.msi		2024/01/11 11:01 2024/01/11 10:13	ファイルフォルター Windows インストー	48,980 Ki	3	
 ■ 30 x 7 919 F ■ ダウンロード 	es setup.exe			2024/01/11 10:15	7797-932	570 KI	D	
デスクトップ 3 個の項目	~							

④ setup.exe を実行します

以下の画面が表示されますので、手順に従い、インストールを進めてください。



3-3. 動作モードについて

本ソフトウェアは、パソコンと充電コントローラーの接続状況により「オンラインモード」と 「オフラインモード」の2つの動作モードがあります。

●オフラインモード

充電コントローラーへ設定する情報を事前にパソコン上で作成、その後、充電コントローラーと LAN ケーブルを接続し、書き込む方法です。

●オンラインモード

パソコンと充電コントローラーをLAN ケーブルで接続し、その場で設定を書き換える方法です。

動作	26 4-17	本体からの	本体への	利用履歴	本体ソフト
モード	1八窓	設定読み出し	設定書込み	読み出し	更新
オン	充電コントローラーとパソコンが	0	0	\bigcirc	0
ライン	LAN ケーブルで接続された状態	0	Ŭ	Ŭ	U U
オフ	 AN ケーブルが接続されていた		\bigtriangleup		
ライン		×	パソコンに	×	×
			一時保存可能		

3-4. ソフト起動

デスクトップのアイコンをダブルクリックすると、本ソフトが起動します。「オフラインモード」の 場合、以下のメッセージが表示されます。(充電コントローラーと接続している状態で、本メッセー ジが表示される場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問合せください。)



考えられる原因
・充電コントローラーが起動していない
→充電コントローラーを再起動させてください
・パソコンの IP アドレスが固定となっている
→パソコンの IP アドレスを DHCP(自動取得)に
設定してください
・充電コントローラーとの LAN ケーブル接続が緩
んでいないかを確認してください
・LAN ケーブルが断線している可能性があります
LAN ケーブルを交換して確認してください

3-5. メニュー画面





ボタン名	機能概要	備考
各種設定	充電コントローラーの動作設定を変更します	
自立/休止設定	充電コントローラーに対して運転モードや休止 を設定します	
充電実績管理	充電コントローラーに記録されている充電履歴 を取得します	CSV ファイルを出力します
利用者管理	プライベート充電カードの ID を登録します	プライベートモデルのみ利用可
本体ソフト更新	充電コントローラーのプログラムを更新します	
終了	本ソフトを終了します	設定更新後、本ソフト終了時に、 充電コントローラーの再起動が 発生します

3-6. 各種設定

●この画面では充電器台数などの動作設定を変更できます。各ボタンの機能は下記になります。 ご不明な点がございましたら、販売店またはご相談窓口にご連絡ください。



ボタン名	機能概要	備考
本体から	充電コントローラーの現在値を「変更前」に表示	オンラインモード時に利用可にな
現在値取得	します	ります
設定ファイル	パソコンに保存されている設定値を「変更前」に	
読み込み	表示します	
設定ファイル	「変更後」に表示されている設定値をパソコンに	
保存	保存します	
		本操作は、充電コントローラーの
百乐	「変更後」に表示されている設定値を充電コント	再起動を伴います。充電中に更新
史和	ローラーに設定します	を実施すると、充電が途中で終了
		しますので、ご注意ください
戻る	メニュー画面に戻ります	
変更前の値を		
変更後にコピー	「友丈刑」の胆で「友丈妆」(㈱にコヒーしまり	

3-7. 自立/休止設定

●この画面では充電コントローラーに対して運転モードを設定します。

🖷 充電コントローラメンテナンス_Ver1.0.1

自立/休止設定(ネットワークモデルのみ)

2023年12月15日 10:23:53

 \times

本体から	充電器 No	設定① 運転モード ☑ 設定を記憶する	設定② 休止設定 ☑ 設定を記憶する
現在値取得	一括設定	チェックを外すと装置再起動後、認証運転モードで動作	チェックを外すと装置再起動後、待機状態で動作
設定ファイル	1	生司PedalL 生司PedalL • 認証あり ○ 認証無し(自立運転)	● 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
読み込み	2	 認証あり 認証無し(自立運転) 	● 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
	3	◎ 認証あり ○ 認証無し(自立運転)	 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
設定ファイル 保存	4	◎ 認証あり ○ 認証無し(自立運転)	◎ 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
	5	 認証あり 認証無し(自立運転) 	◎ 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
更新	6	◎ 認証あり ○ 認証無し(自立運転)	◎ 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
	7	 認証あり 認証無し(自立運転) 	◎ 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
	8	◎ 認証あり ○ 認証無し(自立運転)	◎ 待機状態で起動 ○ 休止状態で起動
戻る	補足	認証あり:エコロ電力ードまたはQRによる認証が必要 認証無し:認証無しで充電が可能(無料利用)	待機状態で起動:利用できる状態で起動 休止状態で起動:利用できない状態で起動 ※サーバに利用時間(例7:00~2059利用可など)が設定されている 場合、2300に装置が待機状態で起動するとサーバから休止が設定 されます

本体の設定を取得しました

ボタン名	機能概要	備考
本体から 現在値取得	充電コントローラーの現在の設定①と設定②の内 容を取得し、画面に表示します	オンラインモード時に利用可にな ります
設定ファイル 読み込み	パソコンに保存されている設定①と設定②の内容 を画面に表示します	
設定ファイル 保存	画面に表示されている設定①と設定②の内容をパ ソコンに保存します	
更新	画面に表示されている設定①と設定②の内容を充 電コントローラーに設定します	本操作は、充電コントローラーの 再起動を伴います。充電中に更新 を実施すると、充電が途中で終了 しますので、ご注意ください
戻る	メニュー画面に戻ります	
設定① 運転モード※	認証あり:エコ Q 電カードまたは QR 認証が必要 認証無し:認証無しで充電が可能(無料利用)	充電器単位で設定できます
設定② 休止設定※	待機状態で起動:利用できる状態で起動 休止状態で起動:利用できない状態で起動	充電器単位で設定できます

※詳しい動作については、販売店またはご相談窓口にご連絡ください

3-8. 充電実績管理

●この画面では本体に記録されている充電実績を取得することができます。



ボタン名	機能概要	備考
実績出力	充電実績を取得、csv ファイルで保 存します	・当月分 ・先月分 ・期間指定(任意の最大1年間分) から選択可
戻る	メニュー画面に戻ります	

3-9. 本体ソフト更新

●この画面では、充電コントローラーのソフトウェアを更新することができます。ソフトウェアの 更新が必要となった場合、別途ご案内させていただきます。

▲: 充電コントローラメンテナンス_Ver1.0.1	- 🗆 X
本体ソフト更新	2024年01月09日 19:25:18
	ソフトバージョン
更新	<u>変更前 変更後</u> 9.2.10
	更新ボタンを押してください
	戻る
	at Q パモテクノシステムス体式会社 Rigudan Technologitamic Corporation

ボタン名	機能概要	備考
更新	充電コントローラーのソフトウェア を新しいものへ更新します	更新に成功すると「変更前」「変更後」の 充電コントローラーのソフトウェアバージ ョンが確認できます
戻る	メニュー画面に戻ります	

※本操作は、充電コントローラーの再起動を伴います。充電中に更新を実施すると、充電が途中で終了しますので、ご注意ください

4. お手入れのしかた

4-1. お手入れのしかた

※ お手入れをする際は、専用ブレーカーを切ってから行います。

固くしぼった柔らかい布やタオルで水拭きをし、から拭きで仕上げてください。

(特に汚れのひどい場合、中性洗剤を薄めた水に浸し、固くしぼり拭き取ってから水拭きをしてください。) 充電コネクタ端子部に異物やほこりが付着している場合は、エアダスターなどで除去して下さい。

◎ 警告

 高圧洗浄機は使用しないでください
 表置内部へ水が浸入し、感電・故障の原因になります。
 車用シャンプーやワックスなどを使わないでください
 ラベルの剥がれやプラスチック部品が損傷する可能性があります。
 固い材質のブラシ類、研磨剤、可燃性・不燃性問わず溶剤(アルコール、塩素系洗剤など)による 洗浄はしないでください
 製品を損傷する可能性があります。
 充電コネクタ端子部のお手入れの際は、綿棒などを差し込んだりしないでください
 金属ピンが変形または破損し、充電動作ができなくなる可能性があります。
 充電コネクタ接続口は触らないでください
 感電・故障・火災の原因になります。
 異常が見られましたら直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理 または交換を依頼してください。

5. お困りのときは

5-1. お困りのときは

こんなときは		ここを確認してください
操作画面表示について		●スリープモードになっていませんか? 画面をタッチしてスリープモードを解除してください。
	操作画面が消灯している	 ブレーカーが切れていませんか? ブレーカーを入れてください。
		● 停電していませんか? 停電中は本機をご利用になれません。
		●正常に起動していますか? お買い上げの販売店または「ご相談窓口」へお問い合わせくだ さい。
	充電器の状態が「故障中」とな っている	充電器が異常検出をして停止している状態です。 直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店または「ご相談窓 口」にお問合せください。
	タッチパネルが反応しない	タイミングによって反応が遅くなることがありますが、異常で はありません。
充 電 動 作 に つ い て	充電がスタートできない	●充電コネクタが奥までしっかり差しこまれていますか? 充電コネクタは「カチッ」と音がしてロックされるまでしっかり挿しこんでください。
		● 充電コネクタケーブルが抜けていませんか? 充電コネクタケーブルを強く引っぱると充電コネクタが抜け てしまうことがあります。
		● 充電コネクタのリリースボタンを押しっぱなしにしていませんか? 充電中はリリースボタンに触れないでください。充電中にリリ ースボタンを押すと充電が停止します。
		● 充電器の電源電圧が 100V になっていませんか? 充電器の電源電圧は 200V 仕様になります。
		●車両が充電可能状態になっていますか? パーキングになっていないなど、車両が充電可能状態になっていない場合、充電ができません。 車両側にてタイマー設定等がされている場合、充電が開始されない事があります。車両の取扱説明書等をご確認ください。
		●一部の車両への充電は対応していません。

こんなときは		ここを確認してください
充	充電がスタートしない	● 電波環境により通信不可の可能性があります。 設置場所の電波環境をご確認ください。
■ ■ 動 作 に	充電出力 6kW で充電しない	● 6 kW 充電に対応した車両になっていますか? 6kW 充電は、車両側が対応している必要があります。詳細は各 自動車メーカーにご確認ください。
ついて	充電コネクタが抜けない	●充電コネクタロックモードになっていませんか? 一部の車両では、勝手に充電コネクタが外せないよう、「充電コ ネクタロックモード」を実装しています。 充電コネクタモードに設定されている場合、車両側でロック解 除の操作が必要となります。
ブレーカー動作	充電器用ブレーカー(漏電しゃ断 器)が動作した	●漏電または過電流が発生している可能性があります。 漏電の原因を調査し、改善した上でご使用ください。

6. 仕様・その他

6-1. 製品仕様

製品仕様

品名	KCC-NE-04(ネットワークモデル)
普通充電器接続数	最大8台
カード認証	エコQ電カード、e-Mobility Power提携カード(連携した場合のみ)
外形寸法	H720×W270×D120(mm)
概算重量	15kg
電圧	単相 2 線式 AC200V、 50/60Hz、15W 以下
保護機能	漏電、短絡(過電流)、雷サージ
防塵防水	IP44
ユーザーインターフェイス	タッチパネル式モニター
環境条件	屋内/屋外 -10℃~40℃

機能仕様

充電器制御機能	 ・状態取得:各充電器から状態を取得する ・入切制御:コントローラーから各充電器に対して充電の開始、終了制御を行う ・出力制御:コントローラーから各充電器に対して最大出力電流の指定を行う
	 (1) ネットワーク認証 エネゲート社のサーバによる認証・課金・決済 ・利用カード:エコQ電カード(エネゲート) : e-Mobility Power 提携カード
カード認証機能	(2) Q R コード認証
	エネゲート社のサーバによる認証・課金・決済
	・充電コントローラーの画面に表示される QR コードを携帯端末に読み込ませてエネゲー
	ト社のリーハで認証・課金・決済 ・エコQ電アプリのスマホへのダウンロード、およびユーザ登録が必要です。
表示、操作	・タッチパネルによる、充電操作、操作ガイダンスやエラー情報などを表示
	- 《総電力抑制>
	本装置にあらかじめ総充電電力を設定しておき、各充電器の充電電力を監視しながら、総
マネジメント機能	充電電力内に収まるように各充電器の充電電流を制御する。 <デマコン抑制>
(充電電力の抑制)	本装置にあらかじめデマコン抑制電力を設定しておき、外部からのデマコン警報を検出し た場合、各充電器の充電電力を監視しながら、デマコン抑制電力内に収まるように各充電 器の充電電流を制御する。

※ e-Mobility Power は NCS(合同会社日本充電サービス)から事業を継承しています。

■ 動作確認済み車種

リーフ	日産自動車株式会社
リーフ e+	日産自動車株式会社
アウトランダー	三菱自動車株式会社
アイミーブ	三菱自動車株式会社

■ ご使用上の注意事項

- ●設計上の標準使用期間:5年 設計上の標準使用期間を超えてご使用の場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれが あります。
- ●設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、
 製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ●設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもあり ません。
- ●ご利用の車種や車載電池の使用状況により、満充電時に充電終了(課金時間終了)とならない場合が あります。

6-2. 保証とアフターサービス・ご相談窓口

※必ずお読みください。

保証書は、必ず「施工完了日、シリアル No、お客様情報、お買い上げの販売店情報」の全ての記入 をお確かめのうえ、弊社に送付ください。また、保証書原本はお客様にて大切に保管してください。

●保証期間は、ご購入日(施工完了日)より1年間です。

※ お買い上げの販売店への納品後から1年以内の施工を条件とし、施工完了日から1年間を《無償修理規 定》にもとづいて保証いたします。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

ご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問合せください。 修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡しご依頼ください。

■修理を依頼されるときは

「お困りのときは」に従って調べていただき、異常に気がついたときには直ちにご使用を中止し、専用ブレ ーカーを切り、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理をご依頼ください。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または「ご相談窓口」に連絡し、修理可能と判断した場合は、ご相談の上、修理をさせていただきます。(修理は有償になります)

■ご転居されるときは

事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

ご相談や修理はお買い上げの販売店または下記ご相談窓口へ

九電テクノシステムズ株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 4-19-18
 本店 ソリューション営業本部 産業営業部
 TEL 092-551-7120 FAX 092-511-8693
 受付時間 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日除く)

6-3. 保証書

≪無償修理規定≫

1. 保証期間中に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で装置が故障した場合には、 無償修理をさせていただきます。

2. 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。

- (1) お買い上げ後の輸送、移動時の落下、衝撃等で生じた故障および損傷
- (2) 風水害、地震、火災、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガス等)、動植物等の侵入
- (3) 異常電圧や指定外の電源使用等による故障および損傷
- (4) 接続している他の機器に起因して、本製品に故障を生じた場合
- (5) 説明書等の注意書きに記載の使用方法および注意に反するお取り扱いによって発生した故障の場合当社指定のサービス部門 以外での修理及び改造された場合
- (6) 正常なご使用でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合の交換
- (7) 動物の排泄物や異物等の付着により発生した変色や腐食等の損傷および故障
- (8) 塗装面やメッキ面の自然退色
- 3. この保証サービスは日本国内においてのみ有効です。
- This warranty is valid only in Japan.
- 4. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管ください。

※本書は、明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」にお問い合わせください。

≪重要≫

本保証書は、弊社が各種サービスを行う上で、必要になります。

お買い上げの販売店様、または施工業者様は、ご購入日(施工完了日)欄に施工完了日をご記入ください。

また、お客様のご住所、お名前、電話番号をご記入し、弊社宛に**コピーの郵送**または FAX で送付の上、保証書原本 をお客様にお渡しください。

保証書		
品名	複数台 EV 充電システム 充電コントローラー	
型 式	KCC-NE-04	
ご購入日(施工完了日)	年月日	
シリアル No.		
保証期間	ご購入日(施工完了日)より1年間(※1)	
お 客 様	ご住所: お名前: フリガナ: 電話番号:	
お買い上げの販売店	住所: お買い上げの販売店名: 電話番号:	

※1:お買い上げの販売店に納品後から1年以内の施工が条件となります。

※2:本保証書は、次項の《無償修理規定》に準じたものとなります。

※3:保証とアフターサービスについては前項をご覧ください。

^{製造元} 九電テクノシステムズ株式会社

〒815-0031 福岡県福岡市南区清水 4-19-18 本店 ソリューション営業本部 産業営業部 TEL 092-551-7120 FAX 092-551-8693